

公共ICTフォーラム

入場・受講
無料

2025
TOKYO

地図・交通

TOC有明Convention Hall 4階 EAST
東京都江東区有明3丁目5番7号

新交通ゆりかもめ

「新橋駅」から21分、「豊洲駅」から7分
▶「東京ビッグサイト駅」有明駅下車徒歩6分

りんかい線

「新木場駅」から5分、または「大崎駅」から13分
▶「国際展示場駅」下車徒歩5分

都営バス

東京駅丸の内南口より都05-2系統、もしくは東京駅八重洲口より東16系統「東京ビッグサイト行き」約35分
▶「武蔵野大学前」下車約3分

羽田空港

羽田空港からお越しの際は、東京モノレール「天王洲アイル駅」にてりんかい線にお乗換えください。

※お車でのご来場はご遠慮ください。

※NEW EDUCATION EXPOと合わせてお申込みされた方は、いずれの会場でも受付が可能です。(各会場は徒歩5分程度となりますのでご注意ください。)



お申込み方法

以下のウェブサイトからお申込みください。

同時開催「NEW EDUCATION EXPO 2025」のお申込みウェブサイト内での受付となります。

https://www.uchida.co.jp/localgovernment/public_forum/

※ウェブサイトからのお申込みを行えない方は、下記に記載の事務局までお問合せください。



締切: 2025年 6月2日(月) 18:00まで

先着順で定員になり次第、お申込みを締め切らせていただく場合がございますので、ご了承ください。

同時開催

詳細につきましては当ウェブサイトをご覧ください ▶ [edu-expo.org](https://www.uchida.co.jp/edu-expo.org)

入場
無料

教育関係者向けセミナー&展示会



2025年6月
5(木)・6(金)・7(土)

TFTビル(東京ファッションタウン)
東京都江東区有明3-4-10

※公共ICTフォーラム2025にお申込みいただいた方は「NEW EDUCATION EXPO 2025」にも、ご参加いただけます。
※各会場は徒歩5分程度となりますのでご注意ください。

お問合せ先

株式会社内田洋行「公共ICTフォーラム2025」事務局(担当:豊田・鈴木)
東京都江東区東陽2-3-25 住生興和東陽町ビル

TEL:03-5634-6397 E-mail:ucd_pblc@uchida.co.jp

※メール・電話でのお問合せの受付回答は、平日9:00~17:00(土日祝日は除く)となります。

※講師の所属、肩書は2025年4月時点のものです。

※セミナー内容はやむを得ず変更となる場合がございます。最新情報はウェブサイトをご確認ください。



2025
TOKYO

公共ICTフォーラム

入場・受講
無料

2025年6月6日(金) 9:30-18:00

会場 ▶ TOC有明Convention Hall / 東京都江東区有明3丁目5番7号

基調講演

T 103

13:00-14:40 (100分)

加速するAIの進化と 自治体DXの未来



中央大学 国際情報学部 教授
東京大学 名誉教授
総務省 自治体におけるAIの利用に関するワーキンググループ 座長

須藤 修 氏

ウェブサイトからお申込みください。同時開催「NEW EDUCATION EXPO 2025」のお申込みウェブサイト内での受付となります。

https://www.uchida.co.jp/localgovernment/public_forum/



地方自治情報化の“いま”と“これから”を考える

デジタル技術が加速度的に進化する中、目指すべき「デジタル社会」の実現に向けて、いま地方自治情報化は大きな転換点を迎えています。地方自治体では、そこに暮らす住民の利便性向上や、職員のための業務変革、またデータの活用による新たな価値の創出など、自治体DXのさらなる推進がますます求められています。

地方自治情報化の推進を目的に、平成21年から毎年開催しております公共ICTフォーラム。17回目の開催となる本年は、我が国のDX・AIの第一人者からデジタル技術の進化とこれからの自治体DXの在り方について語られる基調講演の他、目下急ピッチで対応が進められている基幹業務システムの統一・標準化やガバメントクラウドに関して、フロントランナーや有識者が最前線を語る講演に加え、職員の業務効率化や生産性向上、また住民の利便性向上といった課

セミナータイムテーブル

住民窓口サービス向上／働き方改革

T101

自治体事例セミナー

10:00-11:40 (100分)

三鷹市 市民部 調整担当部長 市民課長事務取扱

金木 恵 氏

三鷹市 市民部 保険課長
市民部 市民課 年金・番号制度 担当課長 (当時)

佐藤 優 氏

近年、多くの自治体が窓口DXや庁舎空間の整備を進めています。その流れの中で、東京都三鷹市では、来庁者、職員双方の視点から「既存庁舎の環境下で何ができるか」という課題と向き合い、市税総合窓口の開設や、市民課・税3課の執務スペースへのフリーアドレス導入、窓口業務改革(BPR)など、市民サービス向上と職員の働き方改革を推進しています。「窓口革命」につながるこれらの挑戦について、プロジェクトの推進役から語っていただきます。

自治体 DX ／ AI 活用

T103

基調講演

13:00-14:40 (100分)

中央大学 国際情報学部 教授
東京大学 名誉教授
総務省 自治体におけるAIの利用に関するワーキンググループ 座長


須藤 修 氏

加速度的に進化を続けるAIによって、いま社会全体が大きな変革を迎えています。AIの進化は行政、教育、そして私たちの暮らしに何をもたらすのか。そして自治体が業務効率化や行政サービスの質的向上を果たすために、いかにAIを活用すべきなのか―地方自治情報化の“いま”と“これから”を、我が国のDX・AI戦略の第一人者から、多角的な視点で講演いただきます。

AI 活用

T105

トピックスセミナー

15:40-17:20 (100分)

一般社団法人生成AI活用普及協会 事務局次長
元文部科学大臣政務官

村井 宗明 氏

人手不足が深刻化しつつある地方自治体では、デジタル活用による業務効率化が喫緊の課題です。中でも生成AIは職員の業務負担軽減や住民サービスの迅速化の観点から注目されています。行政のビッグデータを学習した「行政専用AIマサルくん」は、全国590団体で利用される国内最大の行政向けAIです。月間15万回の利用データから見えてくる、自治体が生成AIをさらに活用するためのヒントを、開発者が自ら語ります。

展示のご案内／9:30 ～ 18:00

自治体DXを推進する最新のソリューションを取り揃えた展示会を開催します。
講演・セミナーに関連したテーマを中心に、多彩な製品・サービスをご覧ください。

テーマ	ソリューションカテゴリ	製品名称	出展社
自治体内部事務 DX	公会計統合型財務会計システム	e-ActiveStaff 財務会計	株式会社内田洋行
	契約管理システム	e-ActiveStaff 契約管理	
	文書管理システム・電子決裁システム	e-ActiveStaff 文書管理・電子決裁	
	人事給与・勤怠管理・申請届出システム	e-ActiveStaff 人事給与 / 庶務事務	
	人事評価システム	ざいなる	ICT コンストラクション株式会社
	電子契約	GMO サイン電子契約	GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社
	文書自動配信サービス	AirRepo	株式会社内田洋行
会議効率化ソリューション	電子請求	BtoB プラットフォーム請求書	株式会社インフォマート
	パリアフリーコミュニケーション&会議効率化	VUEVO Microphones	ピクシーダストテクノロジーズ株式会社
	議会・庁議・認定審査会ペーパーレス化 オンライン会議	moreNOTE	富士ソフト株式会社
生成AI業務活用	自治体向け個室ブース		株式会社内田洋行
	庁内データ生成 AI 活用 行政向け生成 AI	MyugenGAI 公務員専用 AI マサルくん for LGWAN	株式会社内田洋行

題に取り組む先進自治体の自治体DX事例セミナー、さらに浸透が進む生成AIのさらなる活用について自治体向け生成AIの開発者が自ら語るトピックスセミナーなど、豪華講師陣による講演・セミナーを多数開催します。

また、いま地方自治体で求められる最新のソリューションを取り揃えた展示会もご用意しております。

公共ICTフォーラムは地方自治情報化の推進に取り組む地方自治体職員の皆様、そして自治体DXに携わる全ての方のためのイベントです。

行政課題解決のヒントとしてお役立ていただけますよう、地方自治情報化の“いま”と“これから”を考える全ての皆様のご来場を、お待ちしております。

情報セキュリティ

T102

トピックスセミナー

10:00-11:40 (100分)

立命館大学 情報理工学部 教授
戸屋市 CIO 補佐官

上原 哲太郎 氏

業務システムの統一・標準化、そしてガバメントクラウド移行に向けた取組が全国自治体で進められています。その中で課題となるのが、新たな観点での情報セキュリティや、その運用を確かなものにするためのガバナンスです。自治体が住民の情報を守るために、今取組むべき情報セキュリティの要諦と具体的な対策について、有識者の観点から講演いただきます。

自治体 DX

T104

自治体事例セミナー

13:00-14:40 (100分)

足立区 CDO 補佐官
愛媛県 市町 DX推進支援専門官
株式会社 4U 代表取締役

高橋 皇介 氏

2021年度から本格的に始動した足立区DX(通称:あだとら)、ITリソースを単に導入するだけでなく、「現場」業務への適合や最適化といった「活用」に注力しています。電子申請、AI-OCR、RPA、生成AI、窓口改革などの「現場」への導入・活用を進める中で、多くの成功体験とともに、多くの失敗も経験してきました。そうした実践的な知見を共有するとともに、「現場」で起こった生々しい声をお届けします。

ガバメントクラウド／自治体 DX

T106

特別講演

15:40-17:20 (100分)

「国産」ガバメントクラウドに挑む
―自治体DXと地域イノベーションのこれから

さくらインターネット株式会社 代表取締役社長
内閣府 AI戦略会議 構成員
一般社団法人ソフトウェア協会 (SAJ) 会長
日本データセンター協会 (JDCC) 理事長


田中 邦裕 氏

国産クラウドとして唯一、ガバメントクラウドの認定を受けた「さくらのクラウド」。グローバルクラウドに挑戦するその動向を、今国内外が注目しています。国産クラウドとしてガバメントクラウドに挑む意義とは何か。そしてそのチャレンジは自治体DXや地域イノベーションをいかに切り拓くのか。最前線を走る立場から、“いま”と“これから”を講演いただけます。

テーマ	ソリューションカテゴリ	製品名称	出展社
地域包括ケアの推進	高齢者施設・自治体・医療機関高齢者ケア情報共有	絆Core地域支援システム	株式会社内田洋行
	地域包括支援センター業務効率化	絆Core地域包括支援センターシステム	
	障がい福祉事業サービストータルサポート	絆Coreあすなる	
自治体デジタル人材育成	IT・DX スキル見える化	i 測	株式会社ウチダ人材開発センタ
	自治体 DX 人材育成	自治体デジタル人材育成サービス	
自治体フロントヤード改革	防災・減災DX	避難所運営デジタル化	株式会社内田洋行
	居心地の良い住民接点空間構築 創造的生産性を高める執務空間構築 硬質吸音パネル 設置型授乳室 活気のある情報発信サイネージ マイナナンバーカード活用「書かない窓口」 マイナナンバーカード対応記憶台 発券機連携混雑・空き情報配信システム オンライン申請システムサービス クラファス マイナナンバーカードを活用した住民サービス向上 受付窓口自動翻訳	住民との協働の場を形成するファニチュア	株式会社内田洋行
		コミュニケーションを促進するファニチュア	株式会社内田洋行
		iwasemi	ピクシーダストテクノロジーズ株式会社
		Babypeko	GREATEST DAY株式会社
		EnergyWall	株式会社内田洋行
		マイナナンバーカード対応記憶台	株式会社内田洋行
		ネコの目 待ち楽flex	リブライス株式会社
		オンライン申請システムサービス クラファス	株式会社内田洋行
		マイナナンバーカード対応予約本貸出ロッカー	株式会社内田洋行
		VUEVO Display	ピクシーダストテクノロジーズ株式会社

※展示製品は変更となる場合がございます。